



令和元年9月30日 第6号 (No.408)

# 二小だより

ニセコ町立ニセコ小学校 TEL44-2252

教育目標

羊蹄の大地に 豊かな心で

たくましく未来を拓く ニセコの子

○つよく

○なかよく

○かしこく

## 後期がスタートしました

校長 飯田 富男

前期の活動が終了し、後期が始まりました。もう10月ということで、2019年も残すところ早3カ月となりました。来年は「東京オリンピック・パラリンピック」の年。2020年は学校教育にとっても大きな改革の年。新しい学習指導要領の下での教育活動が本格実施されるまであと半年となりましたので、今一度新しい教育の中身についてお話したいと思います。

学校の教育改革が進められている背景には、社会の産業構造の変化があります。「知識基盤社会」と言われているものです。情報技術が急速に変化し、ものづくりの多くは機械でできるようになりましたし、調べればすぐに必要な情報を得られるようになりました。ですから、知識を多く持っていることが、必ずしも社会的成功を収める要件ではなくなったわけです。と同時に、機械にはできない仕事、人間でなければできない創造的な仕事、クリエイティブな仕事が求められるようになってきました。したがって、学校教育においても、未知の問題を解決していく力、予測していない問題にも対応できる力などが求められているということです。

そうすると、これからは知識をたくさん持つことではなく、「知識の質」を高めていくことが大切になっていきます。例えば歴史の学習では、出来事の年号や人物名、事件の結果などを覚えることが中心でしたが、いくら知識の量が増えても、それを使って問題解決ができるかという点で難しいでしょう。

それぞれの歴史事象にある背景や影響、時代時代の人々の状況等々を調べ、考察する。それによって、知識同士が結び付き合って歴史的な見方・考え方が育っていきます。そういった見方・考え方を身に付け働かせることによって、別の歴史事象を捉えることができるようになりますし、他の教科にも使うことができるようになります。

「フィンランドの教育が目指すものは、子ども一人ひとりが自分を発展させ、自分らしく成長してい

くことである。それは、知識を習得したり、学力を高めたり、偏差値を上げたりすることではない。いかに学ぶかを学ぶこと、創造的、批判的思考を身につけ、自分自身の考えを持つこと、アクティブで良識ある市民として成長することである。」「どこの大学を出たかよりも、何を学んだか、さらにどう生きるか、何をしていくかが重要になる。」と、日本とフィンランド2つの国の教育を経験したヘルシンキ大学非常勤教授の岩竹美加子さんがある著書で書いています。200頁以上になる著書ですが、岩竹さんが言いたいことは上記の言葉に集約されていると思います。ちなみに、フィンランドには学カテストも受験も塾も偏差値もテストもありません。部活も教員の長時間労働もありません。小学校から大学に至るまで教育費は無償です。教科書や教材は学校に置いていくので、重いカバンを背負っていくこともないそうです。入学式、運動会、修学旅行等々もないそうです（私たち日本人からするとちょっと驚きですね）。

また、同じ北欧の国スウェーデンも、フィンランドと同様、「誰でも、いつでも、必要なこと」を学ぶことが国民に保障されています。そのコンセプトは、「自分で考え判断する態度の育成」「学ぶ動機の維持」「実社会との壁を取り払うこと」の3点で、これらはまさにこれからの日本の学校教育で求められているものと言えます。

とは言え、知識や技能、技術の習得は学校教育の使命の一つであることはこれまでと変わりありません。ただ、これからは子どもに正解を求めさせる受け身の学びではなく、子どもが自ら学ぶ、人と関わって学ぶような能動的で、協働的な学びを目指していかなければなりません。そのためには、子ども同士、子どもと教師の良好な人間関係の形成なくしては成り立ちません。

子どもたち一人一人にとって「学校が楽しい生活の場」となるよう取り組んで参ります。



**なかよし郵便**  
9月2～5日



なかよし郵便局が開局。なかよしの児童が、心のこもった葉書を仕分けし、配達しました。

**英語deトライ**  
9月3日



絵カードを入手するために、面接員と英語で交渉しました。通じた楽しさを実感しました。

**インターナショナル  
スクール交流**



本校児童2～4年とインターの児童と一緒に活動し、交流をしました。

**児童総会**  
9月13日



4・5・6年生で、前期委員会活動の反省を行いました。活発な意見交流がなされました。

**読み聞かせ**  
9月18日



あそぶっくの方々が来校し、読み聞かせをしました。お話の世界に引き込まれていました。

**写生会**



図工で、写生に取り組んでいます。作品は、学芸会の時に展示しますので、楽しみに。

■前期をもって、特別支援講師の〇〇〇〇〇さんが退職することになりました。

お世話になりました。 〇〇〇〇〇

ニセコ小学校に着任して、2年半という短い期間でしたが、皆様には大変お世話になりました。幼稚園で勤務していた私にとって、ニセコ小学校での日々は初めての連続で戸惑いもありましたが、素直で可愛い子供たちに助けられました。この2年半で、子供たちから助け合うこと、支え合うことの大切さを私が教えてもらったように感じます。

保護者の皆様、地域の皆様、今日まで温かく支えてくださり、本当にありがとうございました。

## 宿泊学習

8月29・30日

泊村  
ときりンクで  
長靴ホッケー！

ニセコ町  
中央倉庫群  
白樺細工体験！

共和町  
かかし古里館  
昔の農機具・学校を見学！

ニセコ町  
アンヌプリ！  
お花畑探索

ニセコ町  
五色温泉  
キャンプファイヤー

倶知安町  
尻別川  
ラフティング！！

京極町  
名水の郷  
道の駅

残念ながらアンヌプリ登山は悪天候のため中止となってしまいましたが、その他のプログラムはすべて行うことができました。時間やマナーを守り、自主的に活動する5年生の姿に成長を感じました。5年生にとっても最高の思い出になりました。

### 連絡

ニセコ町PTA連合会研究大会が11月2日(土)町民センターにて、行われます。講師に北翔大学 学長 山谷敬三郎氏をお招きし、子育てについて御講演していただきます。後日、参加申込書を配付いたします。多数ご参加くださいますようお願いいたします。